

祝 被団協
ノーベル平和賞
核兵器のない世界へ 受賞

戦後80年

平和への強い決意の年

一般質問



日本共産党

ひたちなか市議
宇田たか子

12月議会報告

東石川3227-11
☎090-2764-6461



市役所駐車場の物陰に建つ看板

1945年8月15日終戦を迎えた先の戦争では、アジアの人々、日本国民のおびただしい命が犠牲になりました。

二度と戦争はしないと決意した日本国憲法は、その深い反省のもとつくりられました。

戦後も大国間の軍拡競争、核開発、地域紛争が絶えない中、2017年、国連で「核兵器禁止条約」が採択されたこと、今年のノーベル平和賞に、「二度と自分たちのような犠牲者を出してはならない」と活動を続けている広島長崎の被爆者で組織する日本原水爆被害者団体協議会が選ばれたことは、希望です。

日本政府はその平和の歩みに逆行し、軍拡にかじを切っています。

艦砲射撃

1945年7月17日の真夜中、海から旧勝田の兵器工場を狙ったアメリカ艦隊の艦砲射撃は、周辺の民家にも多数落ちて、110余名が犠牲になるなど大きな被害となりました。

◇秋本教育長

「多くの尊い命を奪う戦争を二度と起こさないために、地元で起きた戦争の歴史を学ぶことを契機として、子どもたちが平和な未来をきずく主権者となるよう、その育成に努める」

艦砲射撃の歴史を風化させない取り組みを

◇大谷市長

「戦後80年を契機として、様々な機会を通じて幅広い世代の方が平和の尊さについて考える機会を提供していきたい」

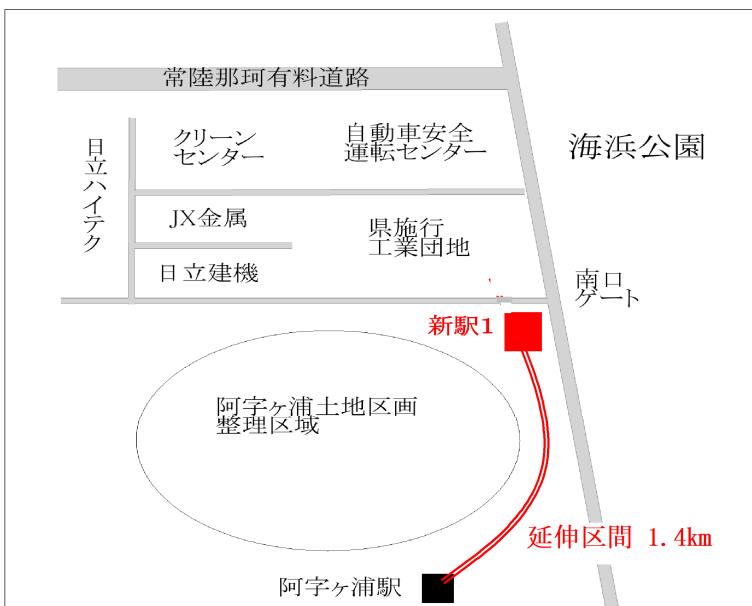
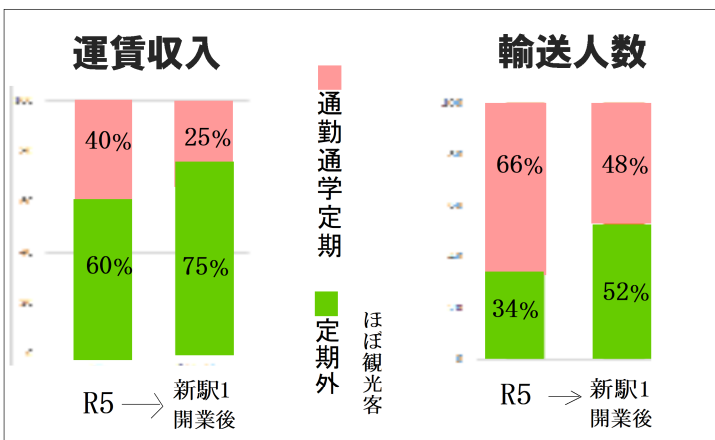
「核兵器廃絶平和都市」(平成8年に宣言)として新たな取り組みを

事業費

区間	総事業費	負担 鉄道事業者	負担 市
阿字ヶ浦駅～新駅1 (1.4km)	59.23億円	18億円	41.23億円
新駅1～新駅2 (1.7km)	67.18億円	8.12億円	59.06億円
計	126.41億円	26.12億円	100.29億円
当初計画	78.35億円	26.12億円	国26億円 県13億円 市13億円

市提供資料より作成

需要予測



海浜鉄道 湊線 延伸
だれのため？ なんのため？

海浜鉄道湊線の延伸計画のうち、先行する第1工区の工事施行認可が11月18日におりました。

工事期間は来年度から令和11年度までの5年間、現在終点の阿字ヶ浦駅から海浜公園南口近くまでの1.4kmの延伸に約60億円、実に100mの延伸に4億2千万円の経費がかかります。延伸のメリットは何か、それは投資に見合っ

た効果なのか、将来にわたって正しい選択と言えるのか、詳細な検討が必要です。

現在、利用の7割が通勤通学定期

●現在の湊線利用の66%は、通勤通学定期利用者であり、地域に不可欠の公共交通の役割を果たしていると言えます。

●延伸後、新駅1を使う通勤定期利用は実数で100人程度です。

●延伸後、運賃収入の75%は、観光客に依存することになります。

●延伸しても通学定期利用は増えません。

延伸後の経営は観光客に依存

●運賃収入は、現在でも6割が定期外収入となっています。

莫大な税金を投入して延伸しても、地元や通勤通学などの利用増は限定的です。

この先20年、30年と観光客頼みの経営となります。

膨れ上がった100億円の市の負担に対して、国の補助の確約なしに事業を進めるのは無謀です。

R7年度から 3年間 毎年上がる！

R7年度のモデルケースによる試算

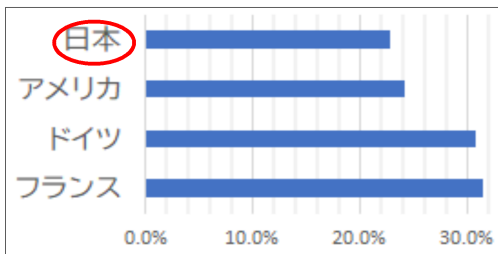
- 1 70才単身世帯 年金収入110万円 所得0円
年額 15,300円 → 16,900円 1,600円増
- 2 70歳夫婦2人世帯 世帯主が年金収入200万円 所得90万円、妻が年金収入110万円 所得0円
年額 94,400円 → 101,800円 7,400円増
- 3 40歳夫婦、小学生1人の3人世帯、世帯主が営業所得300万円、妻は給与収入120万円、所得65万円
年額 456,000円 → 499,100円 43,100円増

R7年度、国保世帯 約18500世帯中71.5%で千円から9千円台、26.9%で1万円台から4万円台、1.6%で5万円台から7万円台とすべての世帯において増額となる見込み。3年間毎年増額されていきます。



社会保障の支出が少なすぎる!!

社会支出の%GDP比



「女性のひろば」2025.11

国民健康保険税のさらなる引き上げに反対する



長引く物価高騰の中、収入が増えなくても国保税ばかりが上がり続けていきます。

くらしもなりわいも壊す国保税の引き上げに、反対します。

社会保障は基本的人権

安心して医療を受け、尊厳をもって生きることが、すべての人に憲法で保障された基本的人権です。

国保を安心して利用できる制度に

国民健康保険は被用者保険（健康保険・協会健保など）に加入していない、すべての国民の加入を義務づけ、日本の皆保険制度を下支えしています。医療保険のセーフティネットとして、国民の生存権にもかかわり、国の責任で安心して利用できる制度にしなければなりません。

国庫補助の引き上げが必要

払いきれないほどの国保税となる根本には、自己責任と助け合い（自助と共助）を押し付け、社会保障の公的責任（公助）を後退させている国の政策があります。

聖域化して増やし続ける防衛費より、社会保障の充実をと、国の予算の使い方を変えさせる必要があります。

学校の女子トイレに生理用品を！



トイレに行って初めて初潮を知る可能性のある年齢の女の子や、月経の周期がまだ定まらない思春期の女の子にとつて、トイレに行つて初めて生理が来たことに気づいたときに、自分で持っていないくても近くに生理用品があれば、どんなにほっとするでしょうか。

「市では生理用品を学校の保健室に常備している。養護教諭などが直接配布し、経済的な貧困やネグレクトの早期発見につながることを期待している。女子トイレへの常備では、だれがどのような事情で使用したのかわからないという課題がある」

◇箱崎教育部長

新年度予算要望 121項目

物価高騰から市民のいのち・くらし、なりわいを守り、だれもが安心して暮らし続けられる市政の実現を



12月20日に大谷市長に要望書を届け、懇談しました。



12月24日に秋本教育長に要望書を届け、懇談しました。

請願

真に実効性ある避難計画の策定を要望する

提出者 生活クラブ生協茨城県支部
紹介議員 大久保清美

継続審査

総務生活委員会
慎重に審査する必要がある。

陳情

はなのわ幼稚園前市道の陥没調査と冠水対策について

提出者 黒沢翔ほか813名

不採択

宇田議員
採択すべきと討論

市民の当たり前の要求を否定すべきではない。

請願

医薬品や医療機器の安定供給とイノベーションの推進について

提出者 UAゼンセン茨城県支部
紹介議員 三瓶武

採択

宇田議員
反対討論
薬の供給不足は早急に解決すべきだが、本請願は、財源に国の責任が明記されていない。

請願

訪問介護費の引き下げ撤回と介護報酬引き上げを求める

提出者 茨城県社会保障推進協議会
紹介議員 鶴沢恵一

不採択

宇田議員
採択すべきと討論
一般労働者との賃金格差をなくすことは急務である。

陳情

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める

提出者 茨城県教職員組合

採択

宇田議員
採択すべきと討論
深刻な教員不足に対して国の対策が急務である。

X 旧ツイッター



ブログ 一般質問 討論全文



メールアドレス



ご意見・ご要望、暮らしのご相談などお気軽にお問い合わせください

